

昭和49年 WHEEL HOUSE, CONTROL ROOM

1. 「KIWIARROW」 1)～3)は「船の科学」1974-5 (Vol.27, No.5)より採取。

・撒積貨物船 KIWIARROW DWT 38,613t

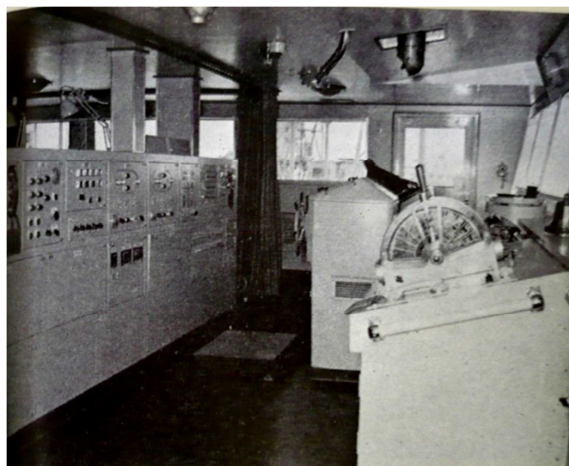
・船主 : Gear Bulk Ltd.(Norway) ・建造 : 三井造船(株) 藤永田造船所 昭和49年1月16日 竣工

1) W49-01 KIWIARROW 全景

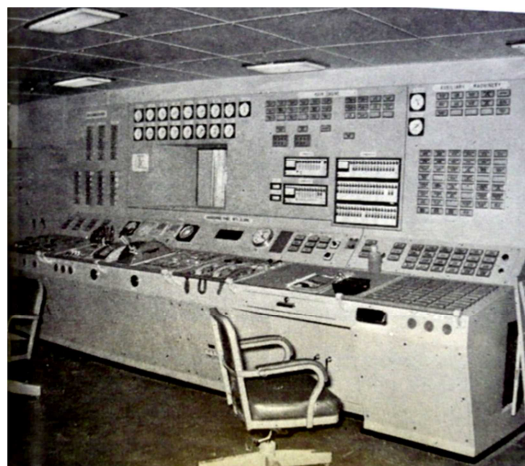
- ・ 1) は本船全景。
- ・ 2) は操舵室、Chart Space との境にパネルを設けている。
- ・ 3) は機関制御室。



2) W49-02 KIWIARROW 操舵室



3) W49-03 KIWIARROW 機関制御室



2. 「讃岐丸」 4)～6)は「船の科学」1974-8 (Vol.27, No.8)より採取。

・宇高連絡船 讃岐丸 DWT 1,029.20t 車輛 27輛 旅客 2,350名

・船主 : 日本国有鉄道 ・建造 : 日立造船(株)、内海造船(株) 昭和49年6月28日 竣工

4) W49-04 讃岐丸 全景

- ・ 4) は本船全景。
- ・ 5) は操舵室、
- ・ 6) は総括制御室、

・宇高連絡船は 岡山の玉野市の宇野駅と四国の高松駅を接続していた鉄道連絡船である。

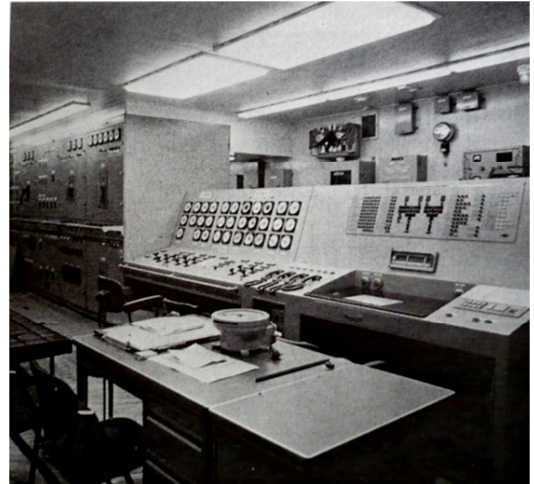
1988年(昭和63年)4月、本四備讃線(瀬戸大橋)が開業し、廃止となった。



5) W49-05 讃岐丸 操舵室



6) W49-04 讃岐丸 総括制御室



3. 「BRITISH RESPECT」 7)～9)は「船の科学」1975-1 (Vol.28, No.1) より採取。

・27万トン タンカー BRITISH RESPECT

DWT 277,748 kt

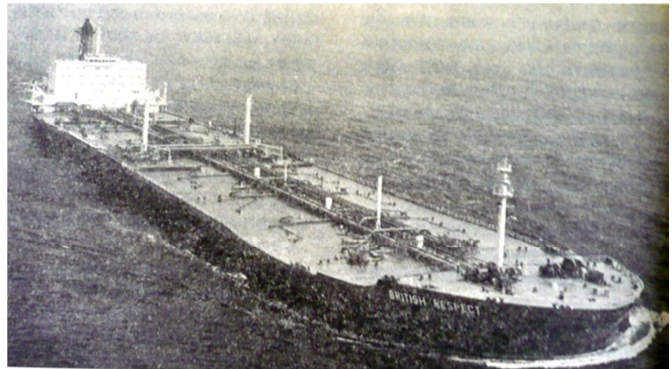
・船主 : SCALES DRENE 社

(BP Tanker 社が監督)

・建造 : 川崎重工業(株) 坂出

昭和49年9月10日 竣工

7) W49-07 BRITISH RESPECT 全景



・7) は本船全景、航路はペルシヤ湾-ヨーロッパ間

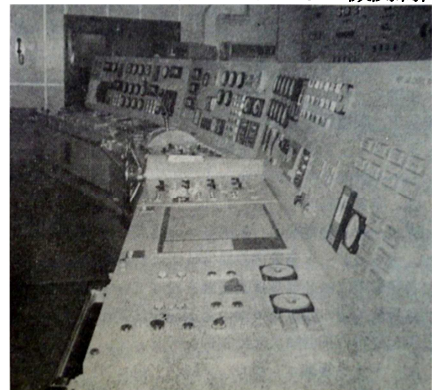
・8) は操舵室、前部中央を少し突出させている。

・9) は機関制御室。

8) W49-08 BRITISH RESPECT 操舵室



9) W49-09 BRITISH RESPECT 機関制御室



10) W49-10 海丰 (かいほう) 824 全景

4. 「海丰」(かいほう) 10)～12)は「船の科学」1975-2 (Vol.28, No.2) より採取。

・中国向け輸出冷凍加工運搬船 (第1船/6隻)

「海丰」(かいほう) 824 (CHAI FENG)

・船主 : 中国機械輸出総公司

・建造 : (株)金指造船所 貝島工場

昭和49年4月 竣工

・10) は本船全景。

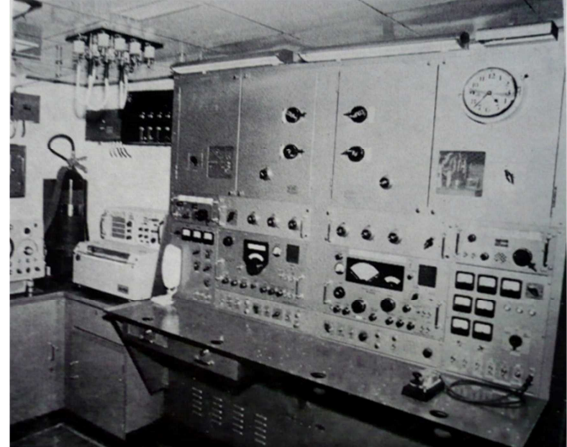


- ・ 1 1) は操舵室、レーダは1台、左奥に見えるのは全方向魚群探知機 (ソナー)。
- ・ 1 2) は無線室、中国の無線装置は珍しい。自励発信方式で、250W主送信機、125W補助送信機、10W無線電話、受信機はコンソールラック式に組み込み となっている。

1 2) W49-12 海丰 (かいほう) 操舵室



1 2) W49-12 海丰 (かいほう) 無線室



5. 「GRIGORIY ALEKSEEV」 1 3)、1 4) は「船の科学」1975-4 (Vol.28, No.4) より採取。

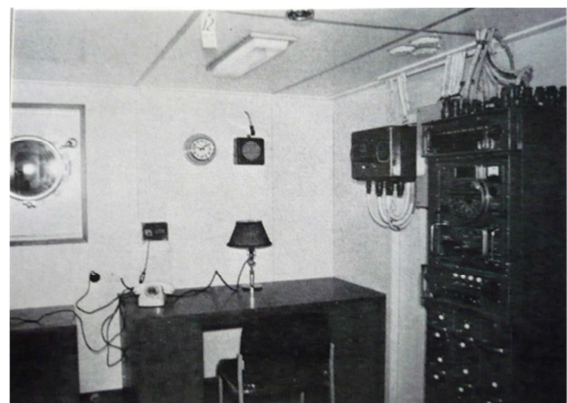
- ・ チップ運搬船 GRIGORIY ALEKSEEV DWT 16,730t (計画満載喫水)、23,606t (構造喫水)
- ・ 船主 : 全ソ船舶輸出入公団 (V/O SUDOIMPORT)
- ・ 建造 : 日立造船 (株) 向島 昭和49年11月27日 竣工

- ・ 1 3) は本船全景、ソ連向けの船は珍しい。ソ連材チップを日本に運ぶため建造された。
- ・ 1 4) は無線室、無線装置はソ連製 (船主支給)、ソ連製の無線機は珍しい。主送信機 (270W 中波) 1台、補助送信機 (1.5kW 中波、短波) 1台 とある。

1 3) W49-13 GRIGORIY ALEKSEEV 全景



1 4) W49-14 GRIGORIY ALEKSEEV 無線室



[メモ]

- 1) タンカーは世界最大が続いていたが、経済性、実用性が高いためか、前年より28万トンクラスの船がシリーズで建造されるようになってきている。
- 2) 今では姿を消してしまった連絡船 讃岐丸の写真があったので取り上げた。
- 3) 中国向け、ソ連向けの船の写真があったので取り上げた。特に無線装置は珍しい。